

竹の子川柳会

ぐんぐんと牛乳のむとせがのびる

小三 梶野 峰士

宝物たいせつにするあたりまえ

小五 清原 瑠依

いつの日かいつてみたいなたからじま

小五 菅元 聖羅

学校で役立つ人になりたいな

小六 山崎 匠巳

立つてからバランスくずしました座る

中二 榎 美咲

ぐんぐんと育ちゆく芽が開花した

中三 山口はると

立ち上がるその勇氣こそ強い意志

中三 榎 美琴

ぐんぐんと心の中に恋芽生え

高一 斯波 姫子

寒い朝いつもたつてる霜柱

高一 山口 悠李

宝船七福神をのせている

高一 藤森 柚樹

ぐんぐんと楽しい時間進んでく

高二 榎 晋平

ぐんぐんと個性のばしていい笑顔

高二 清原 彩香

湯船にねはいりすぎると立ちくらみ

高三 入江 佑樹

宝物十年後まで土の中

高三 鳥生 祐衣

新卒の娘の薄化粧母染し

渡辺 照子

初めての化粧でポーズ七五三

山本 雅之

原祭に寒波黄砂と来る不安

宇津本アヤ子

安近短妻の喜ぶ旅浴衣

宮川 柳水

元氣だよ安心せよと便り来る

松本 立子

円安に今が勝負と小商い

若宮 賢敬

安楽死願って米寿そつと生き

松岡 正志

さり気なく大安探す父の背な

男武志津江

安らいだ妻の寝息は子守歌

熊本 忠真

躓いた石に安全教えられ

米子 達雄

友と出合い食べて笑って気が和む

上田タケミ

気温の差桜前線北上す

村上よしこ

気晴に奮発派手な服を買う

金子すすむ

頑固者心の扉開けない

川添 忠昭

扉の手持ってしばらく待つ笑顔

芝 智恵子

もろかった女の城へ安堵する

渡辺 光男

日吉川柳会

鬼北の足跡を辿る・・・【第1回】

河内神社(下大野)大杉

長年にわたり知育を見守つてきた河内神社の大杉が、立ち枯れの危機を迎えています。

樹勢の衰えによる杉葉の枯れが目立ち始めたのが数年前。進行していく一方の衰えを見かねた神社総代の皆さんが中心となり、平成24年12月、緑の募金交付金事業を活用し、樹木医による大杉の治療を実施しました。「あらゆる手は施した。

あとは枯れの進行が止まり、春に新芽が出てくるのを祈るばかり」と樹木医。今から70年ほど前、太平洋戦争に出征する地元兵士の武運長久を祈り、この大杉に登り日の丸を振って見送ったという二宮健三さん

「青々とそびえるその雄姿をもう一度見てみたい」心からそう願ってやみません。そしてこの春。はたして枯葉の間から新芽が出てくるのか、大杉にとって一つの「ヤマ」を迎えています。



幹の外周は目通りで約6m、樹齢600年と言われる河内神社の大杉。長年にわたりこの地域を見守ってきた